

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 3月 6日更新

事務事業名	環境保全型農業直接支払事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり		所属部	事業部	課長名 森山 邦彦
	施策	11	農業の振興		所属課	農政課	担当者名 西本 尚弘
	施策の柱	33	経営力の強化・生産品の価格安定		所属班	農政班	(内線) 1175
予算科目	会計一般	款 6	項 1	目 5	事業連番 11584	根拠法令	成果優先度評価結果 : ⑨ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
	終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 25 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	地球温暖化防止を目的とした農地土壌への炭素貯留に効果の高い営農活動や、生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む場合に支援を行う。 ※負担割合 国1/2、県1/4、市1/4
【業務の流れ】	農業者等からの実施計画書及び交付申請の受付⇒実施状況報告の受付、県へ実施状況報告の提出⇒市が農業者へ実施確認⇒県へ確認結果の報告⇒県からの交付金と市からの交付金を合わせて農業者等へ支払い
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	意見・要望等はとくになし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分: 28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO) 環境保全型農業直接支払交付金の交付。今年度は申請者が組織化できず申請に至らなかった。	環境保全型農業直接支払交付金の交付に対する一連の事務。次年度は申請者の組織化が出来なかったため、事業内容の周知を行っていく。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ⇒ ア: 交付金交付件数	(単位) 件 予算の主な増減の理由 申請者が組織化できず申請に至らないので、補助金減。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 エコファーマー及び有機JAS認定者で組織する農業者団体	(単位) 件 ⇒ ア: エコファーマー及び有機農業者件数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 事業の対象となる農地の面積を拡大する	(単位) ha ⇒ ア: 農地面積
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠 有機農業をされている方も少なく、また、エコファーマーでも補助要件を満たしている方は少ないが、事業の趣旨を理解され、取り組まれる方が増えると考え1.5haの増とした。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込
① 活動指標	ア	件	1	2	1	0	0	0	0	0
② 対象指標	ア	件	50	76	47	76	0	0	0	0
③ 成果指標	ア	ha	2.26	6.4	0	0	0	0	0	0
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円	45	125	360				
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	人件費	一般財源	千円	45	125	120				
		(A) 事業費計	千円	90	250	480	0	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	3	2	1	2	0	0	0
人件費	延べ業務時間	時間	60	82	21	24	21	21	21	
	(B) 人件費計	千円	239	326	83	89	83	83	83	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	329	576	563	89	83	83	83	

